

2025年度 化学部会 10月例会（化学物質管理研究会共催）のご案内

主催：日本技術士会 化学部会 共催：化学物質管理研究会

日時：2025年10月18日(土) 13:30～17:00

場所：web 講演 (Teams による)

- 1) 日本技術士会会員の方は、本案内によることなく、日本技術士会新申込システムから申し込みください。
- 2) この案内から申し込みをされた参加者は、招待された Teams に入室前に、必ず、ご自身の氏名の前に、MOCS 研会員は記号「M—」、Pro-MOCS 会員は「P—」、非会員の方は「非会員—」の明記をしてください。
- 3) Web 招待メールの第3者への転送は「禁止」とさせていただきます。

《講師 I》 中西 群 氏

技術士（化学部門）、化学物質管理士、サンスター技研(株)

《テーマ I》「化学物質に関する法規制(新規化学物質の安全性評価、および安衛法改定)」

要旨：日本国内において化学物質の規制に関する法律が多数ある。その中でも“新規”で化学物質を「製造・販売」する場合は化審法・安衛法が対象となり、自身の経験を踏まえてこれら法規制で要求される安全性評価を説明する。

また化学物質の「使用」には安衛法が対象となり、昨今化学物質管理者の選任など大きく変化している法律となる。今回の法改定でポイントとなる部分を説明したい。

《講師 II》 兒玉 哲夫 氏

化学物質管理士協会 近畿本部長、技術コンサル”サポサス” 代表

《テーマ II》「アパレル関連の化学物質管理（グローバル認証）について」

要旨：アパレル業界における化学物質管理のグローバル認証は、製品の安全性・環境負荷・労働環境などを総合的に評価するものが多く、以下のような主要認証があります。

①世界的に最も広く使われる繊維製品の安全認証；OEKO-TEX® STANDARD 100

②スイス発の厳格な環境・安全基準；bluesign®

③有害化学物質の排出ゼロを目指す国際イニシアチブ；ZDHC

④オーガニック繊維製品の国際認証 GOTS

⑤リサイクル素材の含有率と社会的・環境的配慮を認証

GRS の中で、ZDHC の化学物質管理は他の認証でも活用されており、その管理と PFAS 等の分析について報告します。

※申し込み書式は次ページ。

(★お申込みは、統括本部は中丸、近畿支部は高岡、中部支部は池田までご連絡ください。)

Web 講演会のためメールアドレスを確実にお伝えください

10 月度 化学物質管理研究会共催 参加申込書			
2025 年 10 月 18 日(土) 13:30~17:00			
○勉強会に参加(会場) ○勉強会に参加(web) ○資料のみ請求 必要な個所に✓印。	申込期限 10 月 15 日(水)	参加費(資料代)	研究会会員 1,000 円 研究会非会員 2,000 円
氏 名	() (フリガナ)		
所 属 (会員区分)	() (勤務先)		
ご連絡先 TEL	(資料の送付先はこの欄に)		
メールアドレス			
・お申し込み送付先 【ML でお願ひします】 ・お問い合わせ先 【同上】	・宛先(東京)(中丸) TEL: 090-5323-6322 E メール: 中丸宜志 gqbm7ccd@juno.ocn.ne.jp ・宛先(支部) 近畿支部: (近畿本部会議室での web 参加はありません) 高岡直樹 tadasuituki@gmail.com 島野紘一 h.shimano0824@gmail.com 中部支部: 池田和人 spuk3vz9@outlook.com		

- ・ 資料のみ請求 (web 欠席) の場合は、自宅学習扱いとなります。CPD 参加票はありません。

振込先: 三井住友銀行 小岩支店 普通預金口座・口座名 化学物質管理研究会
「カガクブシツカンリケンキュウカイ」・口座番号: 7 2 3 2 3 1 5

振込手数料は誠に申し訳ありませんが各自、ご負担願ひます。

また、お振込み時の金融機関受領書等をもって領収書に代えさせていただきます。